



グローバル化下における 教育学・教育科学の挑戦

～日本とフランス～

Japon/France, les défis des sciences de l'éducation dans l'ère planétaire

日時：2013年3月20日(水・祝) 14:30～18:00
 21日(木) 9:00～12:30 14:30～18:00
 22日(金) 9:00～12:30

会場：北海道大学学術交流会館 (札幌市北区北8条西5丁目)



ジャン＝イヴ・ロシェックス
Jean-Yves Rochex
(パリ第8大学教授 Université de Paris 8 Professeur / ESCOL)

アンリ・ワロンの「子どもとその環境」という課題を重視して、ヴィゴツキー心理学とバジル・バーンステイン社会学の方法を使用しながら、「言葉」という概念を基軸することで、「知の連関」・「生徒の困難」・「学校の不平等」をキーワードとして、教育実践と教育政策をつなげてフランスの社会的・政治的現実をともなった関係の中での学校を構造的に分析する、日本・イギリス・ブラジルなどの教育学・人間学・学校論の研究者と国際的な共同研究に取り組んでいるフランスの教育科学研究者

3月20日(水・祝)
●2000年以降のフランスにおける教育制度改革と教育の民主化

3月21日(木)
●学校と労働者階級 ―希望と失望―
●階級における学校の不平等の構築 ―教育装置・教育実践の核心―

3月22日(金)
●フランスとヨーロッパにおける優先的教育(補償教育)政策
コメンテーター：浅川和幸、川田学、石岡丈昇、白水浩信
※報告・質疑にはすべて通訳あり

主催者：北海道大学大学院教育学研究院・
〈教育学・教育科学の日仏比較〉研究チーム(代表 浅川和幸)
問い合わせ先：miyamori@edu.hokudai.ac.jp(事務局 宮盛邦友)
011-706-2608